論　説

井上哲次郎の『訂増英華字典』に於ける訳語の修訂についての考察（Ⅰ）

――符号に関わる訳語の修訂――

金　　敬　雄

目　　次

一、はじめに
二、「，」の脱落による訳語の修訂
　Ⅰ．見出し語の部分
　Ⅱ．子見出しの部分
三、「，」の不足と削除
　㈠「，」の不足
　　Ⅰ．英語が共通するもの
　　Ⅱ．英語に改訂が加えられているもの
　　Ⅲ．英語が新たに付け加えられたもの
　㈡「，」の削除
　　Ⅰ．見出し語の部分
　　Ⅱ．小見出しの部分
　　a．英語が共通するもの
　　b．英語に改訂が加えられているもの
四、「，」の挿入
　Ⅰ．見出し語の部分
　Ⅱ．子見出しの部分
　　a．英語が共通するもの
　　b．英語に改訂が加えられているもの

五、符号の修訂
Ⅰ. 見出し語の部分
Ⅱ. 小見出しの部分
六、簡略記号から漢字への復原
七、終わりに

一、はじめに

井上哲次郎の『訂増英華字典』[1]では底本であるロブシャイドの『英華字典』[2]の訳語について、おおまかに分けて次の四つの面で改訂を施している。

- 訳語の削減：訳語の一部または全部が本来対応していた英語のところから外されたもの。これに関してはすでに拙稿[3]で考察してみた。
- 訳語の修訂：本来の訳語についての改訂。
- 訳語の新設：底本では訳語がなかった見出し語及び小見出しの英語に訂増版で初めて訳語を付けたもの。
- 訳語の増補：底本の訳語の上に新たな訳語を補充したもの。

本稿では井上哲次郎の『訂増英華字典』における訳語の修訂の全容を解明する一環として、符号に関わる訳語の修訂について考察してみたい。

項目によっては修訂される訳語以外に複数の訳語が付いている場合もあるが、その際、修訂されている訳語にはアンダーラインを付して示すことにする。

なお、本稿では便宜上次のような用語を使用するので、ここにまとめて提示しておきたい。

見出・共通　＝　底本と訂増版の見出し語が同じであるもの
品　　詞　＝　見出し語の品詞は訂増版に拠っている。
英語・共通　＝　底本と訂増版の子見出しとしての英語が同じであるもの

羅布・見出　＝　底本の見出し語（井上哲次郎の訂増版でロブシャイドの名前を漢字で「羅布存徳」としているところから、「羅布」を用いる。以下同様。）
羅布・英語　＝　底本の子見出しの英語
羅布・訳語　＝　底本の訳語
井上・見出　＝　訂増版の見出し語
井上・英語　＝　訂増版の子見出しの英語
井上・訳語　＝　訂増版の訳語

二、「，」の脱落による訳語の修訂

筆者の調べでは、井上哲次郎の『訂増英華字典』において、「，」の脱落による訳語の修訂と思われるものが11項確認できた。それらを対応している英語の特徴から「見出し語の部分」と「小見出しの部分」の二種類に分類して考察してみることにする。

Ⅰ．見出し語の部分

見出し語に対応しているものは次の２項である。１番は見出し語に改訂が加えられているもので、２番は見出し語が共通するものであるので、訳語が対応している英語の特徴が違うが、数が少ないため、これ以上の分類はしないことにした。

１．品　　詞　　n
　羅布・見出　　Afternoon
　羅布・訳語　　下午，午後，過午，下稷，挨晩，日昃。
　井上・見出　　After-noon
　井上・訳語　　下午，午後，過午，下稷，挨晩，日昃過半天。

『漢語大詞典』によれば、「日昃」は太陽が西に傾いたことで、大体午後２時ごろを指すとなっている。だから、「日昃」だけで英語の「Afternoon」に

意味上対応している。また、「過半天」は「昼過ぎ」と解釈できるから、「過半天」も独自で英語の「Afternoon」に対応できるものである。ところが、訂増版で「日昃」を「日昃過半天」に修訂したため、意味不明な言葉になっている。即ち、これは、訂増版で新たに「Afternoon」に対応する訳語として「過半天」を増補する際、何らかのミスで「日昃」と「過半天」の間に入るはずの「，」が抜けてしまったため、このような修訂結果になったものと捉えるべきであろう。

2．見出・共通　Anatomical
　品　　詞　a
　羅布・訳語　剖屍嘅，剖屍的，屬剖屍之法。
　井上・訳語　剖屍嘅，剖屍的剔骨，破身察微，屬剖屍之法。

この項では、「剖屍的」が「剖屍的剔骨」と修訂されている。しかし、「剖屍的剔骨」は不自然な表現であり、英語との対応を考えた場合、むしろこれを分割して、「剖屍的」と「剔骨」にしたほうが適切であろう。即ち、これは訂増版で訳語「剖屍的」の後に新たに訳語「剔骨，破身察微」を増捕する際、「，」が抜けたため、「剖屍的」から「剖屍的剔骨」になってしまったのであろう。

Ⅱ．子見出しの部分

次の9項はいずれも小見出しの英語に対応している訳語についての修訂である。

1．見出・共通　Accurate
　品　　詞　a
　英語・共通　without fault.
　羅布・訳語　無錯，無差，着。
　井上・訳語　無錯，無差，眞正，准確，着不錯，皆是。

「着」には相手の意見などに賛成する時の応答用語として使用される場合がある。その際、「よし」または「正しい」という意味になる。また「不錯」も

「よし」、「悪くない」という意味で使用される。したがって、この二語はそれぞれ単独で英語「without fault」に対応するものである。それなのに、底本の「着」のところが訂増版では「着不錯」に修訂されている。これは訂増版で「着」の後に新たな訳語として「不錯，皆是」を増補する際、「，」が抜けたため、「着」から「着不錯」になってしまったのであろう。

なお、「井上・訳語」の「眞正，准確」も訂増版で新たに増補したものである。

2．見出・共通　Accurately
　品　　詞　adv.
　英語・共通　without fault.
　羅布・訳語　着，無錯。
　井上・訳語　着確實，無錯。

これは上の3番と同様のものと考えられる。「着」と「確實」はそれぞれ単独で英語「without fault」に対応できるものである。それなのに、訂増版では「着」から「着確實」になっている。これは訂増版で新たな訳語として「確實」を「着」の後に増補する際、「，」が抜けたためであろう。

森岡健二氏が訳語の脱落として指摘した「accurately 着」はおそらくこの項目であろう(4)。底本の訳語「着」が脱落し、訂増版で新たに「着確實」を増補したという捉え方もあり得るであろうが、筆者はこの類のものを訳語と英語との意味上の対応、及び訳語と訳語の意味関係などを考え合わせた上、「，」が抜けたものとして扱うことにした

3．見出・共通　Adverse
　品　　詞　a
　英語・共通　calamitous
　羅布・訳語　凶，不祥，災害的[旣]，災殃。
　井上・訳語　凶，害，惨，禍不祥，災害的（旣），災殃。

これは底本の訳語「不祥」の前に新たな訳語として「害，惨，禍」を増補す

る際、「禍」と「不祥」の間に入るはずの「，」が抜けたため、「不祥」から「禍不祥」になってしまったものと思われる。「禍」と「不祥」がそれぞれ単独で小見出しの英語「calamitous」に対応するが、逆に「禍不祥」は複合語にもならず、不自然な表現となっている。

なお、英語のスペルに異なる点はあるが、これはおそらく森岡健二氏が訳語の脱落として指摘した「advense 不祥」の項目であろう[5]。

4．見出・共通　Archer
　品　　詞　n
　英語・共通　a bowman.
　羅布・訳語　射箭嘅人，弓箭手，弓手，弓人，箭手。
　井上・訳語　射箭嘅人，弓箭手，弓手，弓人，箭手射夫，執箭兵卒。

「箭手射夫」を同義語である「箭手」と「射夫」を並列関係で作った複合語として捉えることも有り得るであろう。ところが、それぞれ単独で英語「a bowman」に対応できるものだし、また「執箭兵卒」も訂増版で新たに増補された訳語であることも考えると、この項は、やはり訂増版で訳語「箭手」の後に新たな訳語として「射夫，執箭兵卒」を増補する際、「，」が抜けたため訳語「箭手」から「箭手射夫」になってしまったものと見るべきであろう。

なお、これはおそらく森岡健二氏が訳語の脱落として指摘した「archer 箭手」の項目であろう[6]。

5．見出・共通　Assay
　品　　詞　v.t.
　英語・共通　to determine the amount of a particular metal in an ore, alloy, &c.,
　羅布・訳語　傾銷，傾，試，鎔。
　井上・訳語　傾銷，傾，試，鎔試做。

これは、訂増版で訳語「鎔」の後に新たな訳語として「試做」を増捕する際、「，」が抜けたため、「鎔」から意味不明な「鎔試做」になってしまったものと

思われる。「試做」は「試しにやる」という意味である。

なお、これはおそらく森岡健二氏が訳語の脱落として指摘した「assay 鎔」の項目であろう[7]。

6．見出・共通　Atone
　品　　詞　v.i.
　英語・共通　to reduce to concord.
　羅布・訳語　致和。
　井上・訳語　致和合意。

「致和合意」は複合語としては捉えにくいし、また単文にもならず、不自然な表現である。即ち、これは、訂増版で訳語「致和」の後に新たに類義の訳語「合意」を増補する際、「，」が抜けたため、「致和」から「致和合意」になってしまったものと思われる。

7．見出・共通　Austere
　品　　詞　a
　英語・共通　rough and astringent to the taste.
　羅布・訳語　澁味。
　井上・訳語　澀味酸，味道猛。

「澀味」と「酸」は味覚的には類似するものであり、いずれも意味上英語に対応できる訳語である。したがって、これは、訂増版で訳語「澁味」の後に新たな訳語として「酸，味道猛」を増補する際、「，」が抜けたため、「澁味」から意味不明な「澀味酸」になってしまったものと思われる。

なお、底本の「澁」を訂増版では「澀」に修訂しているが、この二文字は異体字である。

8．見出・共通　Box
　品　　詞　n
　英語・共通　a coffer or chest.
　羅布・訳語　箱，匣，匳，匱，匠，倉。

井上・訳語　　箱，匭，匴，匱，匣，倉盒，箱子。

この項では「倉盒」を単語として捉えることも有り得るであろう。だとすれば、これは「，」が抜けたのではなくて、「倉」を「倉盒」に修訂したと捉えることも可能である。ところが、筆者は上の9項との類似性、及び「倉」と「盒」が単独で小見出しの英語に対応できることを踏まえ、これは、訂増版で訳語「倉」の後に新たな訳語「盒，箱子」を増補する際、「，」が抜けたため、「倉」から「倉盒」になってしまったものとして捉えたほうがより妥当であろうと判断し、ここで扱うことにした。

上の10項はいずれも新たな訳語を増補する際、「，」が抜けてしまうことによって、隣り合うはずの訳語が併合されたものであるが、その結果併合された訳語の多くが複合語にはならず、不自然な表現または意味不明なものになっていることが分かった。

また、他の解釈が可能であると思われる「二・Ⅱ」の4、8番も含め、上の10項はいずれも訂増版に於ける訂増上のミスとして捉えるべきであろう。

なお、この10項がA～Zの部における分布状況は次の通りである。

A	B	合計
9	1	10

三、「，」の不足と削除

底本では訳語に発音表記が付しており、訳語と訳語は発音表記で区切られている場合が多い。それらを訂増版では発音表記を省略し、代わりに「，」で区切っているのが一般的である（下の図1の見出し語に対応する訳語の部分を参照されたい)。ところが、訂増版では発音表記の代わりに「，」を付けるはずのところに、「，」を使用しなかったため、隣り合っている訳語が併合されたものがある。このようなものを本稿では「，」の不足と称することにする。ま

た底本で元々「，」で訳語を区切っていたのに、訂増版ではその「，」を削除したため、隣り合っていた訳語が一つに併合されたものもある。このようなものを本稿では「，」の削除と称することにする。

次は「，」の不足と「，」の削除によって訳語が併合されたものについて考察してみたい。

図1　（底本）

Abuse, 妄用 'mong yung'. Wáng yung, 亂用 lún' yung'. Lwán yung, 冒用 mò' yung'. Mán yung, 妄使 'mong 'shí. Wáng shí; a corrupt custom, 惡俗 'ok tsuk. Ngoh suh, 敝俗 pei' tsuk. Pí suh, 鄙俗 wái' tsuk. Hwéi suh; railing, 呰 tsu. Tsu, 嗔 ch'en. Ch'in, 慫 tsung. Tsun; to put an abuse upon a person, 羞辱人 sau yuk yan. Siú juh jin.

（訂増版）

Abuse, n. 妄用, 亂用, 冒用, 妄使, 罵人之話, 羞恥的話; a corrupt custom, 惡俗, 敝俗, 鄙俗;

railing, 呰, 嗔, 慫; to put an abuse upon a person, 羞辱人; ridicule and abuse, 笑罵人的話.

㈠「，」の不足

底本では発音表記で訳語を区切っていたところに、訂増版で「，」を付けなかったため、訳語間に「，」が不足し、隣り合っていた訳語が併合されたもの（上の図1の小見出し「railing」に対応する訳語の部分を参照されたい）が全巻を通して、次の14項が確認できた。

なお、この部分の項目はいずれも小見出しの英語に対応する訳語についての修訂であるが、小見出しの英語の特徴からさらに次のように分類することにした。

Ⅰ．英語が共通するもの

1．見出・共通　Abuse

品　　詞　n

英語・共通　railing

羅布・訳語　呰，嗔，慫。

井上・訳語　呰，嗔慫。

訂増版では底本の訳語間の発音表記の部分を「，」で表記しないで、前後二

つの訳語を併合している(上の図1を参照されたい)。『漢語大字典』、『漢語大詞典』、『大漢和辭典』では「嗔憁」を単語として確認できなかった。しかし、類義語を並列関係で作った二音節の単語だと理解すれば、この併合が不自然だとは言えないであろう。

2. 見出・共通　Accidentally
　品　　詞　adv.
　英語・共通　to meet accidentally.
　羅布・訳語　萍水相逢, 偶遇, 萍踪乍合。
　井上・訳語　萍水相逢偶遇, 萍踪乍合。

訂増版では底本の訳語間の発音表記の部分を「, 」で区切らないで、前後二つの訳語「萍水相逢」と「偶遇」を併合している。「萍水相逢」と「偶遇」は類義語であるが、その併合が複合語にもならず、また短文にもなっておらず、不自然な表現となっている。

3. 見出・共通　Alloying
　品　　詞　ppr
　英語・共通　Mixing a baser metal with a finer.
　羅布・訳語　摳, 夾。
　井上・訳語　摳夾。

訂増版では底本の訳語間の発音表記の部分を「, 」で区切らないで、訳語「摳」と「夾」を併合している。広東方言では「摳」は混ぜるという意味がある。また『漢語大字典』によれば、「夾」にも混ぜる意味がある。だから、この二語はそれぞれ単独で英語に対応するものである。しかし、訂増版では二語を併合することで、単音節の単語から二音節の単語に変わっている。

4. 見出・共通　But
　品　　詞　prep. or conj.
　英語・共通　I have nothing to say, but.
　羅布・訳語　也無他説, 但只是。

井上・訳語　　也無他説但只是。

この項は訳語が元々単文表現であり、「，」の不足による意味伝達の不具合は生じていない。

5．見出・共通　　Clap

品　　詞　　v.t.

英語・共通　　clap on wings to him and he will fly (said of a talented man).

羅布・訳語　　插翼噲飛，插翼而飛。

井上・訳語　　插翼噲飛插翼而飛。

この項では二つの単文を繋げたことになるが、いずれも四音節という共通の規則性があるし、「，」で区切らなくても意味伝達の不具合は生じていない。

6．見出・共通　　Complete

品　　詞　　a

英語・共通　　complete recovery.

羅布・訳語　　好唯，痊愈。

井上・訳語　　好唯痊愈。

底本では「好唯」と「痊愈」を発音表記で区切っているため、それぞれが独立した訳語となっている。しかし、小見出しの英語「complete recovery」との対応から見て、「好唯」と「痊愈」を修飾と被修飾の関係で単文にしたほうがより適切であるという判断から、訂増版では「，」を使用せず、二つの言葉を併合したものと思われる。

7．見出・共通　　Good

品　　詞　　a

英語・共通　　in good spirits.

羅布・訳語　　爽快，精神。

井上・訳語　　爽快精神。

底本では「爽快」と「精神」がそれぞれ単独で英語「in good spirits」に対

応している。そしてこの対応からは何の不具合も見られない。ところが、訂増版では訳語間に付けるはずの「，」が不足することで、訳語が「爽快精神」に併合された。これも上の6番と同様に、訂増版では英語との対応を考慮し、「精神」を名詞として扱い、「爽快」と「精神」を修飾と被修飾の関係で単文を作り、それで小見出しの「in good spirits」に対応させるねらいがあったものと考えられる。しかし、中国語の文法に従えば、「爽快的精神」にするか、または「主述構造」の「精神爽快」にしたほうが適切であろう。

結果的にはこの項は「，」の不足により、訳語が不自然な表現になったと言っていいであろう。

8．見出・共通　Hang
　品　　詞　v.t.
　英語・共通　to hang up reversed or by the heels.
　羅布・訳語　倒掛，倒懸，掉轉頭掛。
　井上・訳語　倒掛倒懸，掉轉頭掛。

「倒掛」と「倒懸」は同義語であり、「倒掛倒懸」はその二語を並列関係で作った複合語と見てもいいであろう。この項は、訂増版で後の訳語「掉轉頭掛」につられて、四音節の語彙にする意図があったのではなかろうか。

9．見出・共通　If
　品　　詞　conj.
　英語・共通　if he can only gain a livelihood, it will be enough.
　羅布・訳語　但搵得食就願咯，但可覓食足矣。
　井上・訳語　但搵得食就願咯但可覓食足矣。

この項は「，」が不足することで二つの単文を区切らずに繋げたことになり、意味伝達の不具合は生じていない。

10．見出・共通　Rest
　品　　詞　n
　英語・共通　when the mind is at rest, then there is joy.

羅布・訳語　　心安就樂，心信則樂。

井上・訳語　　心安就樂心信則樂。

この項は四字の対句を繋げたことになり、「，」で区切らなくても意味伝達の不具合は生じていない。

11. 見出・共通　　Your

品　　詞　　pron.

英語・共通　　yours.

羅布・訳語　　你旣，爾的，爾，愚。

井上・訳語　　你旣，爾的，爾愚。

「愚」は謙遜な表現として自称に使用することはあるが、第二人称には使用しない。底本では「yours」の訳語として「愚」を使用している。これは底本のミスである。

訂増版では「爾」と「愚」を併合し、「爾愚」に修訂している。しかし、これでは底本のミスを修正することにはならず、英語との意味上の対応が依然なしていないままである。

Ⅱ．英語に改訂が加えられているもの

この部分には次の２項あるが、英語の改訂と訳語の修訂との関連性は見られない。

1．見出・共通　　Back-tools

品　　詞　　n

羅布・英語　　book-binder's stamps. &c.

羅布・訳語　　轆，印花轆，鈔字印。

井上・英語　　pl. book-binder's stamps. &c.

井上・訳語　　轆，印花轆鈔字印。

この項では三音節の訳語を併合しているが、それによる意味伝達の不具合は生じていない。

2．見出・共通　Balk
　品　　詞　n
　羅布・英語　a thing left untouched, like a ridge in ploughing.
　羅布・訳語　實地，未沾手之物。
　井上・英語　any thing left untouched, like a ridge in ploughing.
　井上・訳語　實地未沾手之物。

この項は、単語と単文を繋げていることになり、それによって訳語が不自然な表現になっている。

Ⅲ．英語が新たに付け加えられたもの

　見出・共通　Stratum
　品　　詞　n
　羅布・訳語　層，<u>貤，塥</u>，石板路。
　井上・英語　pl. Stratums, Strata.
　井上・訳語　層，<u>貤塥</u>，石板路。

底本では訳語が見出し語に対応していたが、訂増版では小見出しとして「pl. Stratums, Strata」を新たに付け加えた。しかし、「Stratum」には「層」という意味があるから、元々複数的な意味が含まれている。したがって、訳語の併合は小見出しの増補とは関連しないと見ていいであろう。

「貤」には「重複、重なる」という意味があるし、また「塥」には「石、石地」の意味があるから、単独で見出し語「Stratum」にも対応しているし、また新たに付け加えられた小見出しの英語「pl. Stratums, Strata」にも対応している。しかし、訂増版でこの二語が併合されている。これは訂増版で、二音節の語彙にするねらいから行った修訂であろう。

上の考察でこの部分の訳語の修訂には次のような特徴があることが分かった。

A．英語との対応を考慮し、訳語を修訂していること。

B．単音節の語彙を二音飾の語彙に修訂していること。

C．訳語が対句または単文の場合、「，」の不足による意味伝達の不具合が生じていない。

D．四音節の語彙と二音節の語彙または単語と単文のように同一の規則性を持たない語句を「，」の不足で併合した場合、意味伝達に支障が生じている。

(二)「，」の削除

上の「二・(一)」の「，」の不足の部分では底本において訳語間に発音表記を付けており、通常だと訂増版で「，」を付けるはずのところで「，」を使用しなかったため、隣り合っている訳語が併合されたものを考察してきた。次は底本で元々「，」を付けていたものを訂増版で削除したため、隣り合っていた訳語が併合されたもの（図２を参照されたい）をここに取り上げてみたい。

図２　　（底本）　　（訂増版）

Concavo-convex 一邊凹, 一邊凸 ynt, ˌpin nap,. ynt, ˌpin tat,. Yih pien ydu, yih pien tuh.

Concavo-convex, a. 一邊凹一邊凸.

なお、対応する英語の特徴から次のように分類した。

Ⅰ．見出し語の部分

1．見出・共通　Bell-metal

品　　詞　n

羅布・訳語　鐘金；銅或三或五分，錫一分，鑄埋；鑄鐘之金。

井上・訳語　鐘金（銅或三或五分錫一分鑄埋），鑄鐘之金。

「羅布・訳語」のほうの「；」の部分が底本では中国語の発音表記だったが、ここでは他の「，」と区分するため、筆者が付したものである。

2．見出・共通　Concavo-convex

品　　詞　a

羅布・訳語　一邊凹，一邊凸。

井上・訳語　一邊凹一邊凸。

3．見出・共通　Cyphonism

品　　詞　n

羅布・訳語　以密糖塗犯人之身，引蟲而噬之。

井上・訳語　以密糖塗犯人之身引蟲而噬之。

4．見出・共通　Salmagundi

品　　詞　n

羅布・訳語　碎肉擁與鹹魚，油，胡椒及葱頭等物之稱。

井上・訳語　碎肉擁與鹹魚油胡椒及葱頭等物之稱。

5．見出・共通　Sclavonian, Sclavonic

品　　詞　a

羅布・訳語　峨羅斯，波闌，匈牙利等族的。

井上・訳語　峨羅斯波闌匈牙利等族的。

ここでは「匈」を「匈」に修訂しているが、この類の修訂は別途考察することにする。

6．見出・共通　Tory

品　　詞　n

羅布・訳語　在大英國，助皇者。

井上・訳語　在大英國助皇者。

7．見出・共通　Troy, Troy-weight

品　　詞　n

羅布・訳語　秤金，銀，藥材等物之稱。

井上・訳語　秤金銀藥材等物之稱。

Ⅱ．小見出しの部分

a．英語が共通するもの

1．見出・共通　As

品　　詞　adv.

英語・共通　as without them the thing could not have been done.

羅布・訳語　除非他之帮助，事則不能成。

井上・訳語　除非他之帮助事則不能成。

2．見出・共通　Assize

品　　詞　v.t.

英語・共通　to fix the weight and measure, price of commodities.

羅布・訳語　定權，量，價等事；設法定權，量，價等事。

井上・訳語　定權量價等事，設法定權量價等事。

「羅布・訳語」のほうの「；」の部分が底本では中国語の発音表記だったが、ここでは他の「，」と区分するため、筆者が付したものである。

3．見出・共通　Avoid

品　　詞　v.t.

英語・共通　confide in the virtuous, but avoid the mean.

羅布・訳語　君子所依，小人所腓。

井上・訳語　君子所依小人所腓。

4．見出・共通　Bed

品　　詞　n

英語・共通　early to bed and early to rise, makes a man healthy, wealthy and wise.

羅布・訳語　早上床，早起身，使人好健富貴智慧。

井上・訳語　早上床早起身使人好健富貴智慧。

5．見出・共通　Beginning

品　　詞　n. or ppr.

英語・共通　the beginning, middle and end.

羅布・訳語　孟，仲，季。

井上・訳語　孟　仲　季。

この項では「, 」が削除されたものの、その部分が訂増版で一マスずつ空けてある。これは「, 」を削除することで「孟, 仲, 季」が三音節の単語として捉えられるのを避ける意図があったものと思われる。

6. 見出・共通　Belly
　品　　詞　n
　英語・共通　he robs his belly to cover his back.
　羅布・訳語　顧著唔顧食；将其肚食, 而蓋其背脊；頸領則呢絨, 肚腹則麥糠。
　井上・訳語　顧著唔顧食, 将其肚食而蓋其背脊, 頸領則呢絨肚腹則麥糠。

「羅布・訳語」のほうの「；」の部分が底本では中国語の発音表記だったが、ここでは他の「, 」と区分するため、筆者が付したものである。

底本では対句形式の訳語内では「, 」を使用し、訳語間には発音表記を付して区切っていた。それに対して、訂増版では対句形式の訳語内の「, 」は削除し、底本で発音表記で区切っていた訳語間に「, 」を付している。

7. 見出・共通　Benevolent
　品　　詞　a
　英語・共通　the benevolent delight in the mountains, the wise delight in the water.
　羅布・訳語　仁者樂山, 知者樂水。
　井上・訳語　仁者樂山知者樂水。

8. 見出・共通　Benevolent
　品　　詞　a
　英語・共通　the benevolent man does not vex himself, the brave does not fear.
　羅布・訳語　仁者不憂, 勇者不懼。
　井上・訳語　仁者不憂勇者不懼。

9. 見出・共通　Betel-nut

品　　詞　n

英語・共通　the betel-nut is for gentlemen, tabacco for beggars.

羅布・訳語　君子檳榔，乞兒煙。

井上・訳語　君子檳榔乞兒煙。

10. 見出・共通　Better

品　　詞　a

英語・共通　better commence the attack, than to wait and be killed.

羅布・訳語　與其等待受殺，寧可先下手。

井上・訳語　與其等待受殺寧可先下手。

11. 見出・共通　Biscotin

品　　詞　n

英語・共通　a confection, made of flour, sugar, marmalade and eggs.

羅布・訳語　密餞名；用麥粉，糖，糖橙及雞蛋而做之。

井上・訳語　密餞名，用麥粉糖糖橙及雞蛋而做之。

「羅布・訳語」のほうの「；」の部分が底本では中国語の発音表記だったが、ここでは他の「，」と区分するため、筆者が付したものである。

底本では「密餞名」と「用麥粉，糖，糖橙及雞蛋而做之」の部分を発音表記で区切っている。「密餞名」という表現には具体性はないものの、一応訳語として見ていいであろう。それに対して、「用麥粉，糖，糖橙及雞蛋而做之」の部分は単文の形式で使用されている材料を具体的に取り上げている。訂増版では訳語が一つの単文である場合は「，」を使用しない傾向がある。

12. 見出・共通　Blanch

品　　詞　v.i.

英語・共通　books will speak when counselors blanch.

羅布・訳語　人若黙，書必言。

井上・訳語　人若黙書必言。

13. 見出・共通　Blemish
品　　詞　n
英語・共通　a blemish in a fair gem, may still be ground down, but a blemish on one's reputation cannot be remedied.
羅布・訳語　白圭之玷尚可磨也，斯名之玷不可爲也。
井上・訳語　白圭之玷尚可磨也斯名之玷不可爲也。

14. 見出・共通　Blossom
品　　詞　n
英語・共通　alas! Some blades spring, but do not blossom; some bossom, but do not bear fruit.
羅布・訳語　苗而不秀者有矣夫，秀而不實者有矣夫。
井上・訳語　苗而不秀者有矣夫秀而不實者有矣夫。

15. 見出・共通　Buddha
品　　詞　n
英語・共通　hear us, oh Buddha!
羅布・訳語　南無，阿彌陀佛。
井上・訳語　南無阿彌陀佛。

16. 見出・共通　But
品　　詞　prep. or conj.
英語・共通　I wish it, but another person is master.
羅布・訳語　我平心意願，然有別人作主。
井上・訳語　我平心億願然有別人作主。

17. 見出・共通　Caracoli
品　　詞　n
英語・共通　a mixture of gold, silver and copper.
羅布・訳語　金，銀，銅摳鎔名。
井上・訳語　金銀銅摳鎔名。

18. 見出・共通　Cleanliness
品　　詞　n
英語・共通　cleanliness is next to godliness.
羅布・訳語　虔心爲首，潔淨隨後。
井上・訳語　虔心爲首潔淨隨後。

19. 見出・共通　Clog
品　　詞　n
英語・共通　that is a fine estate, but there is a clog upon it.
羅布・訳語　家業雖佳，而有掛帯。
井上・訳語　家業雖佳而有掛帯。

20. 見出・共通　Cock-horse
品　　詞　a
英語・共通　on horseback.
羅布・訳語　騎馬，人人看。
井上・訳語　騎馬人人看。

この項では底本の訳語「人人看」が英語「on horseback」に対応していない。訂増版では「，」を削除することで二つの訳語を併合し、「騎馬人人看」にしている。しかし、それでも依然英語との対応は不明である。

21. 見出・共通　Cogent
品　　詞　a
英語・共通　he will not refuse it without the most cogent reasons.
羅布・訳語　若非至定之故，則不敢不准。
井上・訳語　若非至定之故則不敢不准。

22. 見出・共通　Comb
品　　詞　n
英語・共通　the shuttle receives the warp, and the comb the woof.
羅布・訳語　杼受經，柚受緯。

井上・訳語　杼受經柚受緯。

23. 羅布・見出　Consists

井上・見出　Consist

品　　詞　v.i.

英語・共通　the path of superior learning consists in illustrating brilliant virtue, in renovating the people.

羅布・訳語　大學之道在明明德，在親民。

井上・訳語　大學之道在明明德在親民。

24. 見出・共通　Contented

品　　詞　pp. or a.

英語・共通　when the poor is contented, he is happy, when the rich is discontented, he will have grief.

羅布・訳語　知足者貧亦樂，不知足者富亦憂。

井上・訳語　知足者貧亦樂不知足者富亦憂。

25. 見出・共通　Contradistinction

品　　詞　n

英語・共通　it is so called in contradistinction from the other.

羅布・訳語　其以此名稱之，而辨別之於他。

井上・訳語　其以此名稱之而辨別之於他。

26. 見出・共通　Decade

品　　詞　n

英語・共通　the first, second and third decade of a month.

羅布・訳語　上，中，下旬；上，中，下澣。

井上・訳語　上中下旬，上中下澣。

「羅布・訳語」のほうの「；」の部分が底本では中国語の発音表記だったが、ここでは他の「，」と区分するため、筆者が付したものである。

27. 見出・共通　Decrease

品　　詞　n

英語・共通　overful (pride) causes decrease, humility brings increase.

羅布・訳語　満招損，謙受益。

井上・訳語　満招損謙受益。

28. 見出・共通　Deist

品　　詞　n

英語・共通　one who believes in the existence of God, but denies revealed religion.

羅布・訳語　信有上帝，惟不信天啓者。

井上・訳語　信有上帝惟不信天啓者，不信天啓者。

「井上・訳語」の「不信天啓者」は訂増版で新たに増補した訳語である。

29. 見出・共通　Desist

品　　詞　v.i.

英語・共通　desist! desist! for peril awaits those who engage in politics.

羅布・訳語　已而已而，今之従政者殆而；罷囉罷囉，而家官唔好做嘅囉。

井上・訳語　已而已而今之従政者殆而，罷囉罷囉而家官唔好做嘅囉。

「羅布・訳語」のほうの「；」の部分が底本では中国語の発音表記だったが、ここでは他の「，」と区分するため、筆者が付したものである。

30. 見出・共通　Dinner

品　　詞　n

英語・共通　after dinner sit a while, after supper walk a mile.

羅布・訳語　大餐後則坐片時，晩餐後則行三里。

井上・訳語　大餐後則坐片時晩餐後則行一里。

底本の訳語の中の「三里」を訂増版では「一里」に修正している。

31. 見出・共通　Divided

品　　詞　pp. or a.

英語・共通　the water is divided into oceans, seas, harbors and channels.

羅布・訳語　水分爲洋，海，灣，岔。

井上・訳語　水分爲洋海灣岔。

32. 見出・共通　Drunk

品　　詞　pp. ro a.

英語・共通　wine does not make men drunk, men intoxicate themselves.

羅布・訳語　酒不醉人，人自醉。

井上・訳語　酒不醉人人自醉。

33. 見出・共通　Even

品　　詞　adv.

英語・共通　even supposing he were to come himself, I would not depart.

羅布・訳語　設若他自来，我都不去。

井上・訳語　設若他自来我都不去。

34. 見出・共通　Eye

品　　詞　n

英語・共通　words may deceive, but the eye can never deceive.

羅布・訳語　言猶可以爲僞，眸子則有不容僞者。

井上・訳語　言猶可以爲僞眸子則有不容僞者。

35. 見出・共通　Far

品　　詞　a. or adv.

英語・共通　I am far from being in love with her, that I even hate her.

羅布・訳語　我不獨唔愛佢，乃恨佢；我不但不愛之，乃亦恨之。

井上・訳語　　我不獨唔愛佢乃恨佢，我不但不愛之乃亦恨之。

「羅布・訳語」のほうの「；」の部分が底本では中国語の発音表記だったが、ここでは他の「，」と区分するため、筆者が付したものである。

36. 見出・共通　　Fate

品　　詞　　n

英語・共通　　life and death are decreed by fate, riches and honors depend on heaven.

羅布・訳語　　生死有命，富貴在天。

井上・訳語　　死生有命富貴在天。

この項では「生死」を「死生」に修訂していますが、この類のものは別途考察することにする。

37. 見出・共通　　For

品　　詞　　prep

英語・共通　　birds die for the sake of food, and men for love of gain.

羅布・訳語　　鳥爲食死，人爲財亡。

井上・訳語　　鳥爲食死人爲財亡。

38. 見出・共通　　God

品　　詞　　n

英語・共通　　the gods (spirits) demons, genii and Buddhas (the four beings above men).

羅布・訳語　　神，鬼，仙，佛。

井上・訳語　　神 鬼 仙 佛。

この項では「，」が削除されているものの、訳語間にスペースが入れられている。これは「三・㈡・Ⅱ・ａ」の５番と同様で、「，」を削除することで「神，鬼，仙，佛」が四音節の単語として捉えられるのを避ける意図があったものと思われる。

39. 見出・共通　Harslet, Haslet
品　　詞　n
英語・共通　the heart, liver, lights, &c., of a hog.
羅布・訳語　猪心，肝，腸等物。
井上・訳語　猪心肝腸等物。

40. 見出・共通　Heir
品　　詞　n
英語・共通　heirs of God and joint-heirs with Christ.
羅布・訳語　上帝嗣，與基督同嗣。
井上・訳語　上帝嗣與基督同嗣。

41. 見出・共通　Marriage
品　　詞　n
英語・共通　(the woman) when at home, she follows her father, after marrage, she follows her husband.
羅布・訳語　在家從父，適人從夫。
井上・訳語　在家從父適人從夫。

42. 見出・共通　Nourish
品　　詞　v.t.
英語・共通　heaven supports all things with its genial spirit, the earth nourishes all things with matter.
羅布・訳語　天以氣煦之，地以形嫗之。
井上・訳語　天以氣煦之地以形嫗之。

43. 見出・共通　Polite
品　　詞　a
英語・共通　if he has time to spare, let him employ it in the study of polite literature.
羅布・訳語　有餘力，則以學文。

井上・訳語　有餘力則以學文。

44. 見出・共通　Rejoice

品　　詞　v.i.

英語・共通　to rejoice with those who rejoice, and mourn with those that mourn.

羅布・訳語　樂人之樂，憂人之憂。

井上・訳語　樂人之樂憂人之憂。

45. 見出・共通　Sensual

品　　詞　a

英語・共通　a sensual person.

羅布・訳語　嗜色之人；嗜慾之人；貪慾之人；好嫖，賭，飲，吹嘅。

井上・訳語　嗜色之人，嗜慾之人，貪慾之人，好嫖賭飲吹嘅。

「羅布・訳語」のほうの「；」の部分が底本では中国語の発音表記だったが、ここでは他の「，」と区分するため、筆者が付したものである。

46. 見出・共通　Spurt

品　　詞　v.t.

英語・共通　he that spurts blood upon others, first defiles his own mouth.

羅布・訳語　含血噴人，先汚己口。

井上・訳語　含血噴人先汚己口。

47. 見出・共通　State

品　　詞　n

英語・共通　the foundation of the empire rests in the state, the foundation of the state rests in the family.

羅布・訳語　天下之本在國，國之本在家。

井上・訳語　天下之本在國國之本在家。

48. 見出・共通　Stop

品　　詞　v.i.

英語・共通　stop! stop! for peril awaits those who engage in politics.

羅布・訳語　罷囉罷囉，而家咁官唔好做嘅囉；已而已而，今之従政者殆而。

井上・訳語　罷囉罷囉而家咁官唔好做嘅囉，已而已而今之従政者殆而。

「羅布・訳語」のほうの「；」の部分が底本では中国語の発音表記だったが、ここでは他の「，」と区分するため、筆者が付したものである。

49. 見出・共通　Trifle

品　　詞　v.i.

英語・共通　he that trifles with men loses his virtue, he that trifles with things loses his aim.

羅布・訳語　玩人喪徳，玩物喪志。

井上・訳語　玩人喪徳玩物喪志。

50. 見出・共通　Unit

品　　詞　n

英語・共通　units occupy the first place, tens the second, hundreds the third.

羅布・訳語　單爲一位，十爲二位，百爲三位。

井上・訳語　單爲一位十爲二位百爲三位。

51. 見出・共通　Wager

品　　詞　n

英語・共通　if he loses he will strike you, if he wins he demands the wager.

羅布・訳語　輸則打，贏則要。

井上・訳語　輸則打贏則要。

52. 見出・共通　While

品　　詞　n

英語・共通　between whiles.

羅布・訳語　久唔久；有時有，有時無。

井上・訳語　久唔久，有時有有時無。

「羅布・訳語」のほうの「；」の部分が底本では中国語の発音表記だったが、ここでは他の「，」と区分するため、筆者が付したものである。

b．英語に改訂が加えられているもの

次の9項はいずれも訳語が対応している小見出しの英語に何らかの改訂が施されているものである。しかし、その内7番以外は英語の改訂と訳語の修訂とはほとんど関連していない。なお、英語の改訂部分にはアンダーラインを付して示すことにする。

1．見出・共通　Account

品　　詞　v.t. or i.

羅布・英語　silver was not anything accounted of in the days of Solomon.

羅布・訳語　所羅門王之時，人無以銀爲貴。

井上・英語　silver was not anything accounted of, in the days of Solomon.

井上・訳語　所羅門王之時人無以銀爲貴。

2．見出・共通　Avoid

品　　詞　v.t.

羅布・英語　a spear openly dischargd at you is easy to avoided; but it is difficult to guard against such as are discharged in secret.

羅布・訳語　明鎗容易躲，暗箭也難防。

井上・英語　a spear openly dischargd at you is easy to avoid; but

it is difficult to guard against such as are discharged in secret.

井上・訳語　明鎗容易躱暗箭也難防。

3．見出・共通　Basilicon

品　　詞　n

羅布・英語　ointment

羅布・訳語　松香膏藥；[用松香一斤，黄臘一斤，橄欖油二十両，煮鎔而後隔渣]。

井上・英語　an ointment.

井上・訳語　松香膏藥（用松香一斤黄臘一斤橄欖油二十両煮鎔而後隔渣），膏藥。

「羅布・訳語」のほうの「；」の部分が底本では中国語の発音表記だったが、ここでは他の「，」と区分するため、筆者が付したものである。

なお、「訳語」の「膏藥」は訂増版で新たに増補したものである。

4．見出・共通　Beak

品　　詞　n

羅布・英語　I would rather be a fowl's beak, than a cow's tail.

羅布・訳語　寧爲鶏口，勿爲牛後。

井上・英語　I would rather be a fowl's beak than a cow's tail.

井上・訳語　寧爲鶏口勿爲牛後。

5．見出・共通　Bishop

品　　詞　n

羅布・英語　a mixture of wine, oranges and sugar.

羅布・訳語　摳酒之名；摳勻酒，橙及糖稱爲。

井上・英語　a cant word for mixture of wine, oranges and sugar.

井上・訳語　摳酒之名，摳勻酒橙及糖稱爲。

「羅布・訳語」のほうの「；」の部分が底本では中国語の発音表記だったが、

ここでは他の「，」と区分するため、筆者が付したものである。

6．見出・共通　Blessing

品　　詞　n

羅布・英語　which are: longevity, riches, health and contentment, love of virtue, and a natural death.

羅布・訳語　壽，富，康寧，攸好徳，考終命。

井上・英語　which are: —longevity, riches, health and contentment, love of virtue, and a natural death.

井上・訳語　壽富康寧攸好徳考終命。

7．見出・共通　Blood

品　　詞　n

羅布・英語　man's blood is his glory, and his breath his protection, if their circulation is impeded, the viscera do not act.

羅布・訳語　人以血爲榮，以氣爲衛，榮衛不行，五臓不通。

井上・英語　man's blood is his glory, and his breath his protection; if their circulation is impeded, the viscera do not act.

井上・訳語　人以血爲榮以氣爲衛，榮衛不行五臓不通。

底本では訳語を四つの部分に区切っているが、訂増版では二つの部分に区切っている。訳語の意味上の関連性から見れば、「人以血爲栄」と「以氣爲衛」は一つの複文であり、また「榮衛不行」と「五臓不通」が一つの複文になっている。そして、さらに「人以血爲榮以氣爲衛」と「榮衛不行五臓不通」が大きい複文となっている。即ち、訂増版の修訂は訳語のこのような構造を考慮した上で行ったものと見ていいであろう。

また、英語のほうでも訳語の修訂と対応する形で底本の「，」を「；」に修訂している。

8．見出・共通　Observe

品　　詞　v.t.

羅布・英語　to observe the operations of the male and female principle of nature, and to watch the rivers and wells.

羅布・訳語　相其陰陽，觀其流泉。

井上・英語　to observe the operations of the male and female principles of nature, and to watch the rivers and wells.

井上・訳語　相其陰陽觀其流泉。

9．見出・共通　Rowland

品　　詞　n

羅布・英語　as: to give a Rowland for an Oliver.

羅布・訳語　以悪報悪，以善報善。

井上・英語　to give a Rowland for an Oliver, is to give a full equivalent.

井上・訳語　以悪報悪以善報善。

この部分では「，」の削除によって、隣り合っていた訳語が併合されたものを取り上げてみたが、それを通して次のような特徴を窺うことができた。

A．底本では訳語間を発音表記で区切り、一つの訳語が対句か単文の場合、その中に「，」を使用する傾向がある。それに対して訂増版では訳語と訳語の区切りでは「，」を使用するが、一つの訳語内ではたとえそれが対句であっても単文であっても「，」を使用しない傾向がある。そのため「，」の削除の項目が数多くあったと思われる。「三・㈡・Ⅱ・a」の5、38番では「，」の削除で訳語が違う意味に捉えられる恐れがあるので、「，」の代わりにスペースを入れる手法も取っていた。

B．この部分の訳語はほとんど対句か単文なので、「三・㈡・Ⅱ・a」の20番を除いて、「，」の削除による訳語の意味伝達の不具合は生じていない。

上では「，」の不足と「，」の削除の二種類に分類して考察してきたが、そ

の内、底本では発音表記で訳語を区切っていたところを訂増版では「，」を付けず、「，」が不足したため、一部の項目では訳語が明らかに不自然な表現になってしまったものがあった。ところが、底本で元々「，」を付けていたものを訂増版で削除することによって訳語が併合された場合はほとんど意味伝達の不具合が生じていない。

なお、「，」の不足または削除によって、訳語が併合されたものがＡ～Ｚ部における分布状況は次の通りである。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	M	N	O	P	R	S	T	U	W	Y	合計
8	22	13	7	2	3	2	3	1	1	1	1	1	3	7	3	1	2	1	82

四、「，」の挿入

上の「三」では「，」の不足または削除による訳語の併合について考察してきたが、ここでは、底本において本来一つの訳語だったところへ、訂増版で「，」を挿入したため、訳語が分割されたものについて考察してみたい。

なお、訳語が対応する英語の特徴から次のように分類した。

Ｉ．見出し語の部分

見出・共通　Lethargy

品　　詞　n

羅布・訳語　馴疾，馴懵馴懂。

井上・訳語　馴疾，馴懵，馴懂。

この項では「，」を入れることで、「馴懵馴懂」を「馴懵」と「馴懂」に分割したことになる。しかし、「馴懵」と「馴懂」は類義語であり、それぞれ単独で英語「Lethargy」に対応することができるので、「，」の挿入による訳語の意味伝達の不具合は生じていない。この項は訳語を全部二音節の単語に統一した結果となっている。

Ⅱ．子見出しの部分

a．英語が共通するもの

1．見出・共通　Air

品　　詞　v.t.

英語・共通　to open out in the air.

羅布・訳語　打開被風吹。

井上・訳語　打開，被風吹。

訂増版の訳語「打開，被風吹。」を一つの単文として捉えることもあり得るであろう。しかし、上の「四」で考察してきたように訂増版では「，」を訳語と訳語の区切りでは使用しているが、一つの単文内では「，」の使用を避けようとする傾向が非常に強かった。また、「打開被風吹」を単文として扱う際、文が短いので、途中で区切る必要性がない。したがって、訂増版では「打開」と「被風吹」を別々の訳語にしていると見ていいであろう。だとすると、「打開」と「被風吹」がそれぞれ単独では英語「to open out in the air」と対応しておらず、この項の「，」の挿入は訂増版の修訂ミスと言っていいであろう。

2．見出・共通　Alternate

品　　詞　a

英語・共通　alternate changes.

羅布・訳語　改易相繼，更改接續，更迭，更改相接。

井上・訳語　改易相繼，更改接續，更迭，更改，相接。

底本の訳語「更改相接」は「更改」と「相接」が修飾と被修飾の関係で作られた複合語である。訂増版では「，」を挿入することで、「更改相接」を分割して「更改」と「相接」にしている。しかし、「更改」は英語「alternate changes」に対応しているが、「相接」のほうは英語「alternate changes」に対応していない。即ち、この項は訂増版の修訂ミスと言っていいであろう。

3．見出・共通　Attemper

品　　詞　v.t.

英語・共通　to mingle in just proportion.

羅布・訳語　調和，調勻，和勻，摳勻，摳得啱，摳得勻，參雜適宜。

井上・訳語　調和，調勻，和勻，摳勻，摳得，啱，摳得勻，整合宜，參雜適宜。

底本の訳語「摳得啱」の「啱」は「摳」の動作を補充的に説明する「補語」であり、「得」は文法的な役割を担っている。しかし、訂増版では「摳得啱」に「，」を挿入することで、「摳得」と「啱」に分割している。それで「摳得」という意味不明な訳語ができてしまう。また「啱」は広東方言で「適切」という意味はあるが、単独では英語「to mingle in just proportion」の訳語にはならない。したがって、この項は訂増版の修訂ミスと言っていいであろう。

なお、「井上・訳語」のほうの「整合宜」は訂増版で増補した訳語である。

4．見出・共通　Azure

品　　詞　n

英語・共通　the azure heaven.

羅布・訳語　蒼天，青天。

井上・訳語　蒼，天，青天。

底本の訳語「蒼天」は「蒼」と「天」が修飾と被修飾の関係でできた単語である。しかし、訂増版で「蒼天」に「，」を挿入することで、「蒼」と「天」に分割している。「蒼」と「天」はそれぞれ単独では英語「the azure heaven」とは対応にならない。したがって、これは訂増版の修訂ミスと言っていいであろう。

5．見出・共通　Borrow

品　　詞　v.t.

英語・共通　to borrow without returning.

羅布・訳語　劉備借荊州有借無還。

井上・訳語　劉備借荊州，有借無還。

この項は複文からなっている訳語の中に「，」を挿入しているが、意味伝達

の不具合は生じていない。

6．見出・共通　Change

品　　詞　v.t.

英語・共通　to put one thing in the place of another.

羅布・訳語　換，換轉，改轉，更換，易，替，揆。

井上・訳語　換，換，轉，改轉，更換，易，替，揆。

「換轉」は修飾と被修飾の関係でできた単語である。しかし、訂増版で「，」を挿入することで、「換」と「轉」に分割している。その結果、訂増版では「換」が二つとなり、重複することになった。また「轉」だけでは英語「to put one thing in the place of another」と対応にならない。したがって、これは訂増版の修訂ミスと言っていいであろう。

7．見出・共通　How

品　　詞　adv.

英語・共通　how glorious!

羅布・訳語　赫兮咺兮。

井上・訳語　赫兮，咺兮。

「赫兮」と「咺兮」は同義語であり、それぞれ単独で英語「how glorious!」に対応できる。したがって「，」の挿入による意味伝達の不具合は生じていない。

b．英語に改訂が加えられているもの

見出・共通　Bald

品　　詞　a

羅布・英語　without ear or awn.

井上・英語　without beard or awn.

羅布・訳語　無鬚無鎗。

井上・訳語　無鬚，無鎗。

この項では、訳語が対応する英語に改訂が加えられている。底本の「ear」のところを訂増版では「beard」で入れ替えている。これは見出し語の意味に合わせるために行った修訂であろう。英語の修訂の結果、訳語との意味対応もより適切なものになっていることは事実だが、訳語への「，」の挿入とは関連していないと見ていいであろう。

訂増版では訳語の中に「，」を入れることで、「無鬚無鎗」を「無鬚，無鎗」に分割したことになる。「無鬚」と「無鎗」は類義語でそれぞれ単独で英語「without beard or awn」に対応することができる。したがって、「，」の挿入による訳語の意味伝達の不具合は生じていない。

上の考察を通して、この部分には次のような特徴があることが分かった。

A．類義語または同義語でできた複合語に「，」を挿入し、訳語が分割されている場合、それによる訳語と英語の対応に不具合が生じていない。

B．複文の中に「，」を挿入し、複文が二つの単文に分割されている場合、訳語の意味伝達に支障が生じていない。しかし、訳語が一つの単文の場合、「，」を挿入することで訳語の意味に変化をもたらしている。

C．修飾と被修飾の関係でできた語句に「，」を挿入し、訳語が分割されている場合、訳語と英語の対応に不具合が生じている。

なお、「，」の増補によって訳語が分割されたものがＡ～Ｚ部における分布状況は次の通りである。

A	B	C	H	L	合計
4	2	1	1	1	9

五、符号の修訂

ここでは訳語の部分に使用している符号について訂増版ではどのような修訂を行っているかを考察してみたい。ただし、上の「三・㈡・Ⅱ・ｂ」の３番の

ように訳語に付いている括弧のタイプが違うものは、符号の修訂項目としては捉えないことにした。

なお、訳語が対応する英語の特徴から「見出し語の部分」と「小見出しの部分」の二種類に分類して考察してみることにした。

Ⅰ. 見出し語の部分

1. 見出・共通　Bell-metal

品　　詞　n

羅布・訳語　鐘金；銅或三或五分，錫一分，鑄埋；鑄鐘之金。

井上・訳語　鐘金（銅或三或五分錫一分鑄埋），鑄鐘之金。

「羅布・訳語」のほうの「；」の部分が底本では中国語の発音表記だったが、ここでは他の「，」と区分するため、筆者が付したものである。

底本では「鐘金」、「銅或三或五分，錫一分，鑄埋」、「鑄鐘之金」の三つの部分が中国語の発音表記で区切られている（図3を参照されたい）。底本では訳語と訳語の間を中国語の発音表記で区切っているのが大半を占めている。だから、底本の「鐘金」、「銅或三或五分，錫一分，鑄埋」、「鑄鐘之金」は見出し語「Bell-metal」に対応する三つの訳語のように見えるのである。しかし、内容から見ると、底本の「銅或三或五分，錫一分，鑄埋」は「Bell-metal」の訳語だというよりも、それを解釈する表現となっている。そのため、訂増版では括弧を付けた上、訳語「鐘金」の後に付け、訳語と解釈を区分したものであろう。

なお、この項は上の「三・(二)・Ⅰ」の1番で「，」が削除されたことですでに一回取り上げられている。

図3　（底本）

Bell-metal 鐘金 ˏchung ˏkam. Chung kin, 銅或三或五分, 錫一分, 鑄埋 ˏt'ung wák, ˏsám wák, 'ng ˏfan, sík, yat, ˏfan, chú' ˏmái. T'ung hwoh sán hwoh wú fan, sih yih fan, chú mái, 鑄鐘之金 chú' ˏchung ˏchí ˏkam. Chú chung chí kin.

（訂増版）

Bell-metal, n. 鐘金 (銅或五分錫一分鑄埋), 鑄鐘之金.

２．見出・共通　Civet-cat
　品　　詞　n
　羅布・訳語　靈猫？，麝猫。
　井上・訳語　靈猫（？），麝猫。

底本で直接訳語「靈猫」の後につけていた「？」に、訂増版では括弧をつけている。「？」を使用しているのは、訳語「靈猫」が果たして「Civet-cat」に対応できるかどうかの半言半疑の印であろう。しかし、底本のように訳語の後にそのまま「？」を付けると疑問の要素がより強くなってしまう。訂増版では疑問の要素を過大に浮き彫りにされるのを避けるために、「？」に括弧をつけたものと思われる。

３．見出・共通　Mitigant
　品　　詞　a
　羅布・訳語　致柔軟之物。
　井上・訳語　致柔軟（之物）。

底本の訳語「致柔軟之物」は名詞的な語句となっている。ところが、対応している見出し語「Mitigant」には和らげる意味はあるものの、和らげるために使用する「物」という意味は含まれていない。即ち、訳語と対応している英語とは品詞上釣り合わないものとなっている。そのため、訂増版では、名詞の部分「之物」に括弧を付けたものと思われる。

４．見出・共通　Sling
　品　　詞　v.t.
　羅布・訳語　打飛砣［＝堵］。
　井上・訳語　打飛砣（＝）堵。

「砣」と「堵」は同義語である。そのため、底本では「打飛砣［＝堵］」の形式にしたのであろう。訂増版では括弧の中の「堵」だけを外に取り出し「打飛砣（＝）堵」に修訂している。しかし、これだと「打飛砣」イコール「堵」とも捉えかねないし、英語との対応上不明なものになってしまう。したがって、

この項は訂増ミスと捉えるべきであろう。

Ⅱ. 小見出しの部分

この部分では訳語と対応する英語はいずれも小見出しで、底本と訂増版で共通するものである。

1. 見出・共通　A
　英語・共通　a suit of clothes.
　羅布・訳語　一〔身〕脱衣服。
　井上・訳語　一身(脱)衣服。

底本では「身」に括弧を付けることによって、「一脱衣服」を主なる表現にしていると言っていいであろう。それに対して、訂増版では「脱」に括弧を付け、「一身衣服」を主なる表現にしている。「一脱衣服」は広東方言であり、「一身衣服」は北京官話である。これは、訂増版で北京官話を主なる表現にするために行った改訂だと見ていいであろう。ちなみに、現代中国語では「一身衣服」のほうを使用している。

2. 見出・共通　Account
　品　　詞　v.t. or i.
　英語・共通　to hold in esteem.
　羅布・訳語　敦(=惇)重。
　井上・訳語　敦(惇)重。

「敦」と「惇」は同義語である。『漢語大字典』によれば、相互に借字としても使用されている。そのため、底本では「=」を使用したのであろう。しかし、「=」がなくても「敦」と「惇」の関係を十分表現できるという判断から、訳語をより簡潔にするために、訂増版では「=」を削除したものと思われる。

3. 見出・共通　Adhere
　品　　詞　v.i.
　英語・共通　to stick to.

羅布・訳語　粘＝黏，貼，糊，粘住，貼住，揖住，糂，糂。

井上・訳語　粘，黏，貼，糊，粘住，貼住，揖住，糂，糂。

「粘」と「黏」は同義語である。底本では「粘」と「黏」を「＝」で繋げ、この二語の意味上の関連性を強調したのに対して、訂増版では「＝」を削除し「，」で訳語を区切り、それぞれを独立した訳語として扱っている。

4．見出・共通　Beatify

品　　詞　v.t.

英語・共通　in China.

羅布・訳語　稱登仙，仙遊。

井上・訳語　稱登仙 or 仙遊。

底本では「稱登仙」と「仙遊」の間に発音表記が入っており、それぞれを独立した訳語として取り上げている。ところが、訂増版では底本において発音表記だったところに「，」を付けず、代わりに「or」を使用している。訂増版の修訂に対して二つの解釈が可能であろう。一つは、「稱登仙」と「仙遊」の内、どちらか一つを選択するようにしたこと。もう一つは、「稱」を「登仙」と「仙遊」両方にかける意図から修訂したこと。しかし、前者の場合「，」でも十分その機能は果たせるから、特に「or」で置き換える必要がない。また「稱登仙」と「仙遊」だと訳語同士の意味関係も釣り合わない。筆者はおそらく後者が修訂の意図だったと推測する。即ち、訂増版では「稱」を「登仙」と「仙遊」両方にかけることで、英語の「Beatify」は中国で言われている「登仙」か「仙遊」に当たるという表現にするためだったと思われる。

5．見出・共通　Drum

品　　詞　n

英語・共通　four kinds of ancient drums.

羅布・訳語　晋，鼙，鼕，鼛，即四様鼓名。

井上・訳語　晋，鼙，鼕，鼛（即四様鼓名）。

この項において、底本では訳語の間に中国語の発音表記を入れず、「，」で

区切っている。しかし、最後の訳語「即四様鼓名」は前の四語に対しての解釈となっている。即ち、訂増版では訳語と解釈を区分するねらいから解釈の部分に括弧を付けたものと思われる。

6．見出・共通　Mitigant
　品　　詞　a
　英語・共通　easing, as pain.
　羅布・訳語　減痛薬，止痛薬。
　井上・訳語　減痛（薬），止痛（薬）。

底本の訳語「減痛薬」と「止痛薬」はいずれも名詞的な語句となっている。ところが、対応している英語「easing, as pain」には痛みを和らげる意味はあるものの、薬と言う意味は含まれていない。即ち、底本では訳語と英語の間で意味上のずれが生じている。そのため、訂増版では、名詞である「薬」に括弧を付けたのであろう。

7．羅布・見出　Sideral
　井上・見出　Sideral, Sidereal
　品　　詞　a
　英語・共通　a sideral year.
　羅布・訳語　星年即地復星中之原位。
　井上・訳語　星年（即地復星中之原位），恒星年。

底本では「a sideral year」の訳語として「星年即地復星中之原位」を付けているが、実は訳語は「星年」であって、後の「即地復星中之原位」は「星年」についての解釈である。訂増版では訳語と解釈の部分を区分するため、「即地復星中之原位」に括弧を付けたものと思われる。

なお、「井上・訳語」のほうの「恒星年」は訂増版で新たに増補したものである。

この部分で取り上げられた項目の中で、「五・Ⅰ・4番」を除けば、いずれも修訂の具体的な意図が窺えるものであった。上の考察から符号の修訂には次

のような特徴があることが分かった。

A．訳語と訳語の意味関係、特に訳語と解釈部分を区分したこと。

B．訳語と英語の意味上の対応を考慮したこと。

なお、符号の修訂が行われたものがA～Z部における分布状況は次の通りである。

A	B	C	D	M	S	合計
3	2	1	1	2	2	11

六、簡略記号から漢字への復原

底本では見出し語「Seal」の項において、訳語の中の「寶」を「｜」で表記しているものが27項ある。そして、最初の「｜」には注を付け、それが「寶」であると説明している。訂増版ではそれらを全部「寶」に復原している。図４はその一部の複写である。

図４　　（底本）

Seal, common term for a private seal, 圖書 ˏt'ò ˏshû. T'ú shû, 圖章 ˏt'ò ˏcháng. T'ú cháng; official or public seal, 印信 yan' sun', Yin sin; a seal of office, 官印 ˏkûn yan'. Kwán yin; the great seal, 國璽 kwok ˏsái. Kwoh sí; at present, a seal is called 寶 * ˏpò. Pán; the imperial seals, 御寶 ní ˏpò. Yú páu; (1) the seal of the degree of heaven [to rule China], 受命之｜ † shau' meng' ˏchí ˏpò. Shau ming chí páu; (2) the emperor's seal, by virtue of which he is appointed by heaven, 皇帝奉天之｜ ˏwong tai' fung' ˏt'in ˏchí ˏpò. Hwáng tí fung t'ien chí páu; (3) the hereditary seal of the dynasty, 大清嗣天子之｜ tái' ˏta'ing tas' ˏt'in 'tas ˏchí ˏpò. Tá ta'ing ss t'ien tas chí páu; (4 & 5) the august sovereign's seal, 皇帝之｜ ˏwong tai' ˏchí ˏpò. Hwáng tí chí páu; (6) the seal of the son of heaven, 天子之｜ ˏt'in 'tas ˏchí ˏpò. T'ien tas chí pán; [7] the seal of the honorable kindred of the august sovereign, 皇帝尊親之｜ ˏwong tai' ˏtsûn ˏts'an ˏchí ˏpò. Hwáng tí taun ts'in chí pán; [8] the seal of the august sovereign's near relatives, 皇帝親親之｜

（訂増版）

Seal, n. Common term for a private seal, 圖書, 圖章; official or public seal, 印信; a seal of office, 官印; the great seal, 國璽; at present, a seal is called 寶; * the imperial seals, 御寶:— (1) the seal of the decree of heaven (to rule China), 受命之寶; (2) the emperor's seal, by virtue of which he is appointed by heaven, 皇帝奉天之寶; (3) the hereditary seal of the dynasty, 大清嗣天子之寶; (4&5) the august sovereign's seal, 皇帝之寶; (6) the seal of the son of heaven, 天子之寶; (7) the seal of the honorable kindred of the august sovereign, 皇帝尊親之寶; (8) the seal of the august sovereign's near relatives, 皇帝親親之寶; (9) the

なお、底本では英語の中で漢字語彙の発音表記を使用していたところを訂増版ではその部分を漢字で入れ替えたり、または発音表記の後に括弧付きで漢字を増補したものもあるが、それらは英語の部分での改訂なので、本稿では扱わないことにした。

七、終わりに

本稿では井上哲次郎の『訂増英華字典』に於ける符号に関わる訳語の修訂について五つの部分に分けて考察してきた。修訂の内容から見て、「二、三、四、」は「，」に関わる訳語の修訂であり、「五」は符号の修訂であり、「六」は簡略語の復原であった。

「二」ではいずれも新たに訳語を増補する際、「，」が抜けているため、本来別々に独立するはずの訳語が併合され、「二・Ⅱ」の4、8番以外はほとんど不自然な表現または意味不明なものになってしまったのである。

「三」では、「，」の不足と「，」の削除の二種類に分けて考察したが、「，」の不足または削除によって隣り合っていた訳語が併合された場合、次のような特徴があった。

① 「，」の不足または削除によって、類義語が併合され、二音節か四音節の訳語になった場合、意味伝達に支障が生じていない。

② 対句の場合、「，」が不足または削除されても、意味伝達に支障が生じていない。

③ 単文の場合、「，」が不足または削除されても、意味伝達に支障が生じていない。

④ 上の①、②、③とは違って、同一の規則性のない訳語を併合した場合、不自然な表現になっている。

「四」では「，」の挿入によって訳語が分割されたものについて考察したが、この部分の訳語の修訂には次のような特徴があった。

① 複文の場合、「，」を挿入しても意味伝達に支障が生じていない。

② 類義語または同義語でできた複合語の訳語に「，」を挿入しても意味伝達に支障が生じていない。

③ 修飾と被修飾の関係でできた訳語に「，」を挿入することで、訳語の意味に変化をもたらしている。

「三」と「四」は、「，」を巡る正反対の修訂である。しかし、それに伴う訳語の併合と分割の結果、訳語の意味表現にもたらす影響には一定の共通性があることが分かった。即ち、「，」の添削によって、一部の項目では訳語の意味に変化をもたらし、対応する英語と意味上合わないケースもあったが、大半は上で述べたような一定の規則性の範囲内で「，」の添削を行い、訳語の併合と分割をしたので、訳語の意味伝達に支障があまり生じていないと思われる。言い換えれば、訂増版では訳語の意味伝達に支障をもたらさない前提で「，」の添削による訳語の修訂を行ったと考えられる。しかし、一部の項目においては、訳語の修訂が中国語の文法に合わないため、訳語が意味不明なもの、または不自然な表現となっている。

「五」では符号の修訂について考察した。この部分では訳語と訳語の意味関係または訳語と英語との意味上の対応を明白にするために、一部の符号を修訂した傾向が非常に強い。

「六」は同一の見出し語内で27項に亘って漢字の簡略記号を元に復原したものである。

なお、これら全体の修訂項目がＡ～Ｚ部における分布状況は次の通りである。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	L	M	N	O	P	R	S	T	U	W	Y	合計
24	27	15	8	2	3	2	4	1	1	3	1	1	1	3	36	3	1	2	1	139

上の表の合計数は「六、簡略記号から漢字への復原」の部分の27項も含まれた延べ数である。

注

(1) 井上哲次郎の『訂増英華字典』は1995年９月25日ゆまに書房から出版している複刻本を用いた。

(2) 本稿では1995年佐藤武義・成澤勝共編の CD-ROM 復刻版「ロブシャイド『英華字典』」（アビリティ株式会社）を用いた。

(3) 「井上哲治郎の『訂増英華字典』に於ける訳語の削減についての考察」『行政社会論集』第11巻第４号　平成11. 3. 5　福島大学行政社会学会

(4) 『改訂 近代語の成立』語彙編　森岡健二編著　明治書院　平成３年10月20日 pp. 79-80を参照。

(5) 同上

(6) 同上

(7) 同上

主要参考文献

(1) 『漢語詞法論』陳光磊著　学林出版社　1994年９月

(2) 『漢語的韻律、詞法与句法』馮勝利著　北京大学出版社　1997年７月

(3) 『国語論究』第６集　佐藤喜代治編集　明治書院　平成９年７月15日

(4) 『漢語大字典』漢語大字典編輯委員会編著　四川辞書出版社・湖北辞書出版社 1995年５月

(5) 『漢語大詞典』 漢語大詞典編輯委員会・漢語大詞典編纂処編　漢語大詞典出版社　1997年４月第一版

(6) 『大漢和辭典』諸橋轍次著　大修館書店　平成８年１月10日修訂第二版第四刷

(7) 『廣洲話方言詞典』饒秉才・歐陽覚亜・周無忌編著　商務印書館　1985年６月

(8) 『香港粤語詞典』鄭定歐編纂　江蘇教育出版社　1997年５月

(9) 『ランダムハウス英語辞典』小学館　CD-ROM 版　1998年11月26日

(10) *The Compact Oxford English Dictionary.* Eds. J. A. Simpson and E. S. C. Weiner. 2nd ed. New York: Oxford, UP, 1991.